

令和7年大垣市長選挙 立候補者アンケート

石田 仁 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOなどの市民活動団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、大垣市のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

☒ はい

☐ いいえ

☐ その他

少子高齢化や人口減少が進行する中、市民ニーズは多様化、複雑化しております。

こうした中、NPO 等には、地域の課題解決のために、独自の視点で、行政では手の届きにくい分野でのきめ細やかなサービスの提供等を期待しております。

また、行政と NPO 等が連携することで、お互いの強みを生かしたまちづくりが可能になるものと考えております。

今後も、NPO 等との協働を推進し、「選ばれるまち大垣」の実現に向けて取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

大垣市では、「大垣市市民活動助成」など、NPO等の支援施策が行われています。大垣市では、NPO等の活動をより推進していくために、活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は補助金やそれ以外にお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

☒ はい

☐ いいえ

☐ その他

行政の重要なパートナーである NPO 等の活動を支援していくことは、大変重要であると考えております。

本市では現在、団体設立時に必要な備品や団体設立後 3 年以内の活動に対する助成などを実施し、団体の活動基盤の支援と強化に努めております。

また、団体を紹介するポータルサイトにおいて活動情報を掲載するとともに、年 2 回開催するイベントにおいて活動発表の場を提供するなど、団体活動の PR や団体間の連携を図っております。

引き続き、こうした支援を通じて、持続可能な市民活動の育成を行って参りますので、よろしくお願いいたします。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「大垣市市民協働のまちづくり指針」では、市民協働を進めていくための基本的な考え方や方向性がまとめられております。また、「大垣市未来ビジョン-第2期基本計画-第3節-6 みんなが主役のまち(市民協働)」においても、施策として市民協働の推進が書かれています。今後も大垣市とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は自主的な活動の支援の他、協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

☒ はい

・

☐ いいえ

・

☐ その他

市民ニーズを的確に把握し、市民の主体的な活動を尊重しながら、市とNPO等が対等なパートナーとしてお互いの強みを生かし、地域課題の解決に取り組む体制を構築することは大変重要であると認識しております。

こうした中、本市では「水都大垣の再生」や「子育て日本一を実感できるまちづくり」などをテーマとして、地域の課題解決や魅力発信につながる提案を募集する市民提案事業を行っております。

NPO等からは毎年、NPO等ならではの発想の提案をいただき、行政とともに事業を実施するなど、大きな成果につながっているものと感じております。

今後も、そうした機会を捉えて、活力あるまちづくりに努めてまいりたいと思います。

ご協力ありがとうございました。